



**TERAKOYA**  
Program

# TERAKOYA Program

## 2024年度実施報告書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

イコールチャンス株式会社

EQUAL  
**CHANCE**  
MAXIMIZING YOUR VALUES



## 社会全体で次世代を育てる

社会と学びを近づけるキャリア教育プログラム



### 子どもたちに寄り添うキャリア教育

学校ごとに異なる課題やニーズに合わせて、プログラムを柔軟にカスタマイズ。生徒が自ら考え、未来を切り拓く力を育む学びを提供します。



### 実社会とつながる学びで、未来の可能性を広げる

実社会に直結する探究型授業で、専門家やTAが最適な学びの環境を提供します。

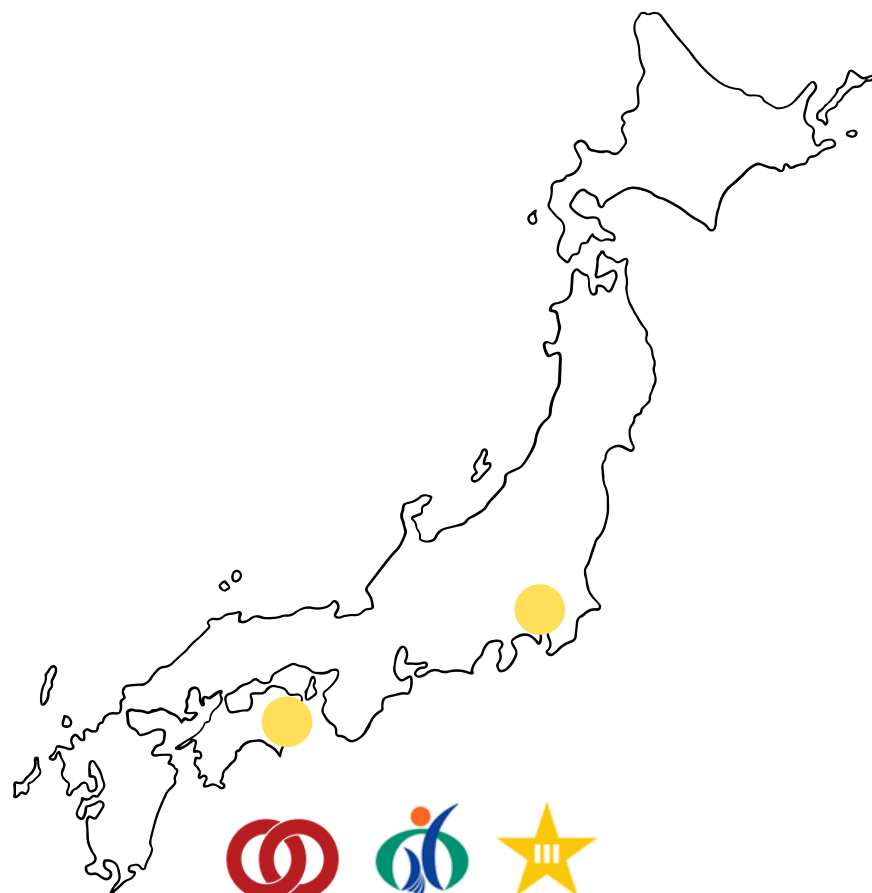


### 産学連携による確かな授業設計

企業やプロフェッショナル、教育工学の専門家と連携し、学びの質を追求。多様な視点を取り入れたプログラムを通じて、生徒たちが未来社会で活躍するための力を育みます。



# 2024年度実績



いの町



四万十町



大川村



導入学校数

**18**校

東京都10校  
高知県8校

## 東京都

中央区立 月島第一小学校  
中央区立 阪本小学校  
中央区立 有馬小学校  
中央区立 泰明小学校  
中央区立 京橋築地小学校  
中央区立 月島第二小学校  
中央区立 中央小学校  
中央区立 明石小学校  
中央区立 豊海小学校  
中央区立 銀座中学校

## 高知県

大川村立 大川小中学校  
いの町立 枝川小学校  
いの町立 伊野南小学校  
いの町立 伊野小学校  
四万十町立 窪川小学校  
四万十町立 川口小学校  
四万十町立 十川小学校  
四万十町立 昭和小学校

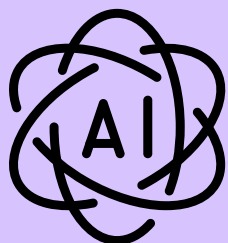


今年度受講数

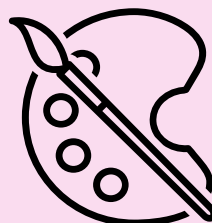
**1,595**名



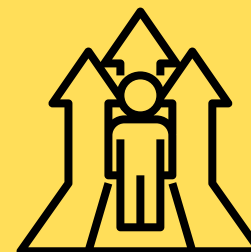
AI活用



アート



キャリア



デジタル・  
シティズンシップ



アンコンシャス  
バイアス



金融

## ▶ テーマ

### 画像生成AI

## ▶ ねらい

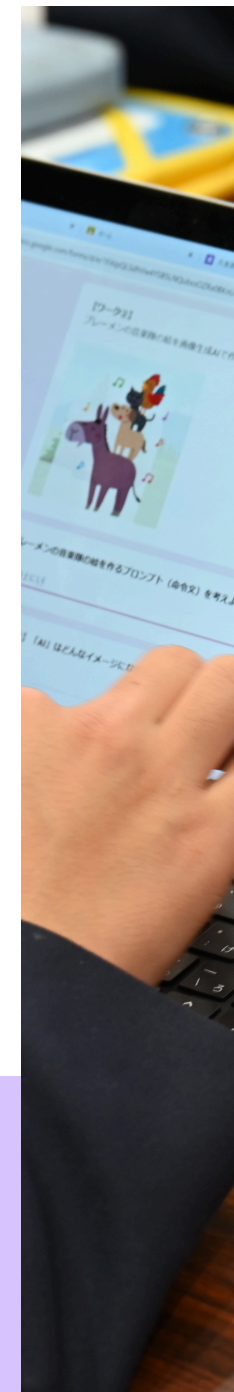
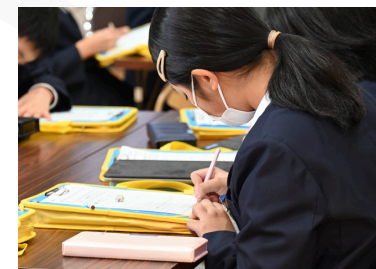
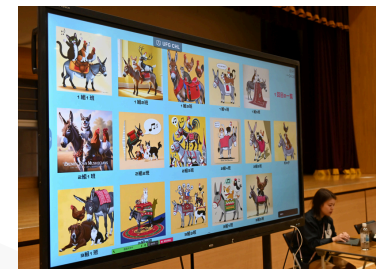
- AIの仕組みを理解することで、AIが生成した情報や結果を鵜呑みにせず、適切に評価し取捨選択する能力を養う。
- AIの有益性と有害性を理解し、テクノロジーとの付き合い方や有益な活用方法を主体的に考える姿勢を身につけるとともに、適切な使用に関する倫理的判断力を養う。
- 画像生成AIの体験を通して、指示や命令文の重要性を理解し、考えや想いを言葉で正確に伝えることの大切さに気づく。

## ▶ ねらいの背景（授業を学ぶ理由）

SNSや生成AIの急速な普及で、誤情報や偏見を含む情報が日常的に氾濫する社会において、AIの仕組みを理解し、出力された情報をそのまま信じず適切に評価・取捨選択する力を養うことが重要です。また、医療や教育、エンタメなどでAIが活用される一方で、フェイクニュースや個人情報流出などの問題もある中、AIの利点と課題の両面を知り、社会で求められる倫理的判断力を育てることが求められています。さらに、画像生成AIの体験を通じて、SNSやチャットでのやり取りが当たり前になった今、自分の考えや想いを的確にAIに伝える力を身につけることは、デジタル社会で生き抜く大切なスキルになります。

## ▶ 子どもたちの反応・変化

「AIは未来の仕事につながる」「AIを作りたい」「すごく面白かった」など、**関心の高さと将来のイメージ形成**が見られた





# アート

- テーマ
  - ・ 象形文字
  - ・ フィンガーアート

## ■ ねらい

### 象形文字

- ・ 象形文字の歴史と意味を理解し、漢字の成り立ちに関する興味を深める。
- ・ 色彩を用いた文字表現の技法を学び、創造力を育む。
- ・ 書写の枠にとらわれず、五感をはたらかせながら、自由な発想で表現す

### フィンガーアート

- ・ 自由な表現を通じて心を開放し、自己表現力を育む
- ・ 直感力、観察力、感性を磨く
- ・ 「上手い、下手」の枠を超えた純粋な表現を体験する
- ・ 自己理解を深め、未来の自分の可能性を探る

## ■ ねらいの背景（授業を学ぶ理由）

象形文字とフィンガーアートの授業では、現代の子どもたちがデジタル機器中心の生活で文字の成り立ちや歴史的背景に触れる機会が減っていることをふまえ、象形文字の歴史や色彩表現の技法を学びながら漢字文化への関心を高めるとともに、フィンガーアートを通じて、指先で描くことで直感や感性を解放し、「上手い・下手」の枠を超えた自由な自己表現を体験することを目指しています。これにより、子どもたち一人ひとりの創造力や表現力を伸ばし、自己理解を深めながら、将来の多様な可能性を探求する力を育んでいきます。

## ■ 子どもたちの反応・変化

「自由に表現できて楽しい」「色や形がこんなに面白いとは思わなかった」  
など、**創造的な発見や没入感**が記述からにじんだ





## ▶ テーマ

### キャリア教育

## ▶ ねらい

- これからAIの登場によって仕事が失われていく一方で、同時にたくさんの職業が誕生してくることに気づき、今夢がなかったとしても劣等感や不安も持つ必要はないと気づく
- 仕事は幸せに生きることを考えて選ぶことが大切だと気づく
- 今の学校での勉強が、将来に繋がっていることを体験を通して学ぶ
- 自分の価値観（趣味志向、得意）を見つめ、将来どんな「仕事」と紐づく可能性があるかを発見する

## ▶ ねらいの背景（授業を学ぶ理由）

近年、AI技術の発展により、仕事のあり方が大きく変わり、一部の職種が減少する一方で新たな仕事が生まれています。こうした変化の中で、今は夢がない子どもたちも、将来のキャリア選択に不安を抱く必要はありません。むしろ、変化に柔軟に対応できる力が求められています。また、社会で幸せに働くためには、収入や地位だけでなく、やりがいや生きがいを重視する価値観が広がっています。学校での学びが将来のキャリアに直結することを体験し、さらに自分の興味や得意分野を見つけることが、今後の社会で自分らしく働くために大切です。

## ▶ 子どもたちの反応・変化

「将来何になりたいか考えた」「知らない仕事がいっぱいあった」など、  
**職業観・自己理解への影響**が見られた





## ▶ テーマ

### デジタルシティズンシップ教育

## ▶ ねらい

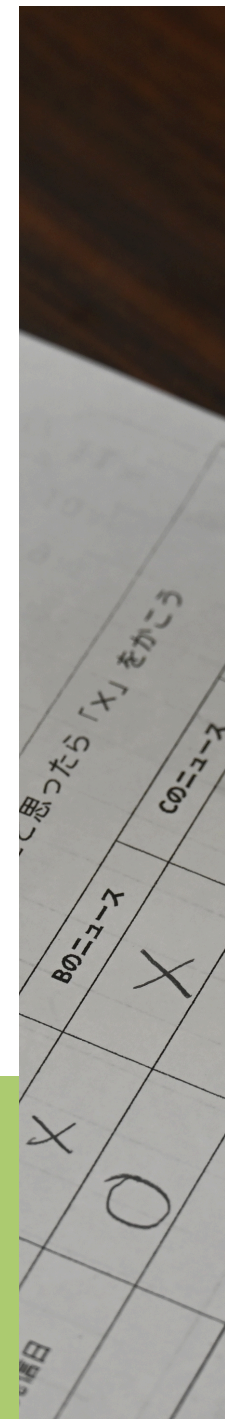
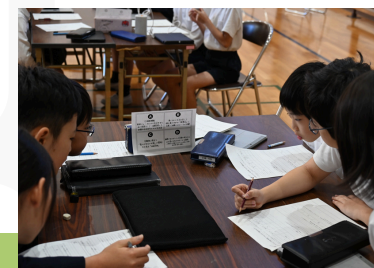
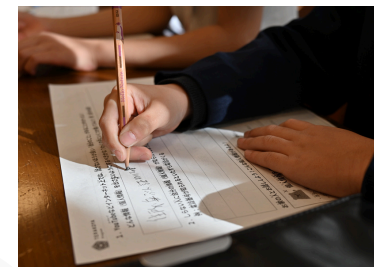
- インターネット上で安全に情報をやりとりし、責任ある使い方を身につけることを目指す
- 多様な価値観を尊重し、他者の意見や立場を理解する力を養うことを目指す
- 個人情報を守る意識を高め、トラブルを防ぐための知識を学ぶことを目指す
- デジタル社会での責任ある行動を理解し、社会に貢献する態度を育むことを目指す

## ▶ ねらいの背景（授業を学ぶ理由）

近年、SNSやオンラインゲーム、動画投稿サイトの普及により子どもたちがインターネットに触れる機会が増える一方、ネットいじめ、個人情報漏えい、フェイクニュース、炎上、依存症といった問題も深刻化しており、多様な価値観を持つ他者との健全なコミュニケーションや、トラブルを未然に防ぐリテラシー教育の必要性が高まっています。こうした背景の中で、子どもたちがデジタル社会に主体的に参加し、安全かつ責任ある行動を実践できるようになることを目指します。

## ▶ 子どもたちの反応・変化

「個人情報気を付けたい」「ネットは便利だけど危険もある」など、  
生活に直結した意識の変化が確認できた







# アンコンシャス バイアス

## ▶ テーマ

## アンコンシャスバイアス

## ▶ ねらい

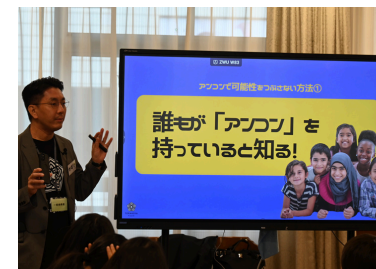
- 無意識（アンコンシャス）に持っている多数の偏見と思い込み（バイアス）に気づき、物事を客観的、中立的、多面的に捉える力をつける。
- アンコンシャスバイアスを認識し、意識することで自身を含めた多様性【その人らしさ】を受け入れられる心を養う。
- 世の中には多様な選択肢があり、その選択は自分自身ができることを理解し、生き方、働き方、職業もそのひとつであることを認識する。それにより、自身の未来には様々な可能性があることを知る。

## ▶ ねらいの背景（授業を学ぶ理由）

現代社会は多様化が進み、国籍や性別、年齢、障害の有無、働き方やライフスタイルなど、あらゆる面で多様な背景を持つ人々が共に暮らしています。しかし、私たちは無意識のうちに偏見や思い込み（アンコンシャスバイアス）を抱えやすく、それが差別や排除、自己否定を生む要因にもなっています。多様な選択肢の存在とその尊重を学ぶことで、子どもたちが自らの可能性を狭めず、他者の個性や価値観を受け入れる姿勢を養うことは、将来の共生社会の担い手として欠かせません。そのため、アンコンシャスバイアスを意識的に捉え、物事を多面的・中立的に捉える力を育てることが必要不可欠です。

## ▶ 子どもたちの反応・変化

「偏見があることに気づいた」「アンコンの授業で友達の見方が変わった」など、  
価値観の揺さぶり・行動変容のきっかけが現れた





# 金融

## テーマ

### 金融・マネーリテラシー・為替

## ねらい

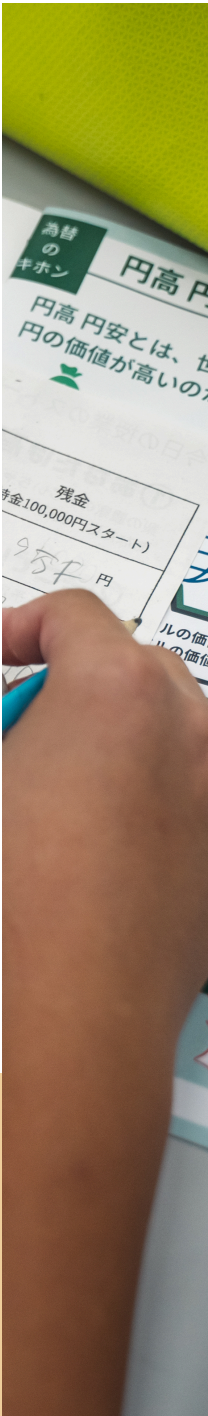
- 経済の仕組みを理解し、中学校、高等学校へと続く、金融教育の土台を整える。
- 為替の基本的な仕組みを知り、通貨の交換と価値の変動について学ぶことで、為替レートが国際取引に与える影響を理解する。
- 働くことが単なるお金儲けではないことを理解し、労働の本質的価値と労働を通じた社会貢献の重要性を認識する。
- すべての経済的価値の原資は労働から生まれること、労働の核心は「誰かの役に立つこと」「社会に価値を提供すること」であり、労働は単なる金銭的利益を得る手段以上の意味を持つことに気づく。

## ねらいの背景（授業を学ぶ理由）

近年、世界的な経済のグローバル化やデジタル化が急速に進む中、子どもたちが金融教育を通じて経済の仕組みを理解し、為替や通貨価値の変動が生活にどのような影響を与えるのかを知ることは極めて重要です。また、単にお金を稼ぐためだけに働くのではなく、労働そのものが他者や社会への価値提供であり、経済的な価値の源泉であることを理解することで、子どもたちは「誰かの役に立つこと」や「社会に貢献すること」こそが労働の本質的な価値であると気づきます。これにより、金融教育の基礎を築きつつ、自らの未来のキャリア形成においても金銭的な側面だけでなく、社会的責任や意義を意識した選択ができる人材として成長できる土台を整えます。

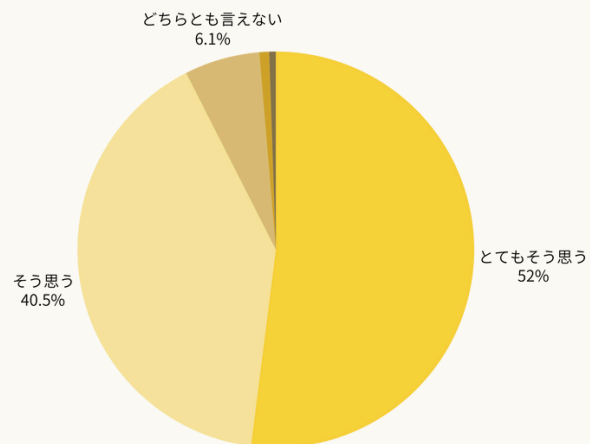
## 子どもたちの反応・変化

「お金のことを初めて真剣に考えた」「為替って難しいけど面白い」など、  
難しいテーマへの前向きな挑戦姿勢が多く見られた



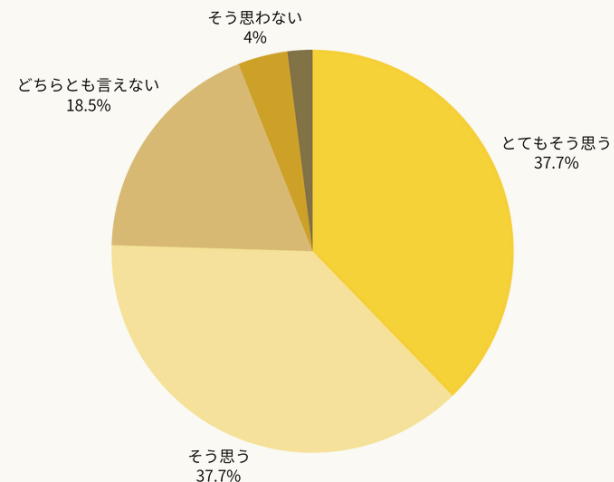


## 授業の内容が今後の学校生活や将来に生かせると感じたか



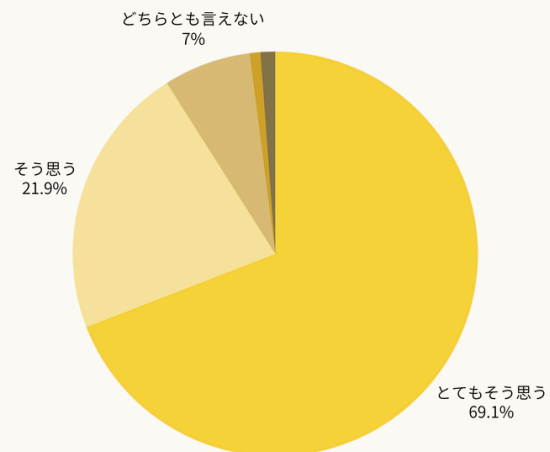
**92.5%**がTERAKOYA Programの授業を  
今後に生かserと回答

## 授業の内容が将来や自分のことを考えるきっかけになったか



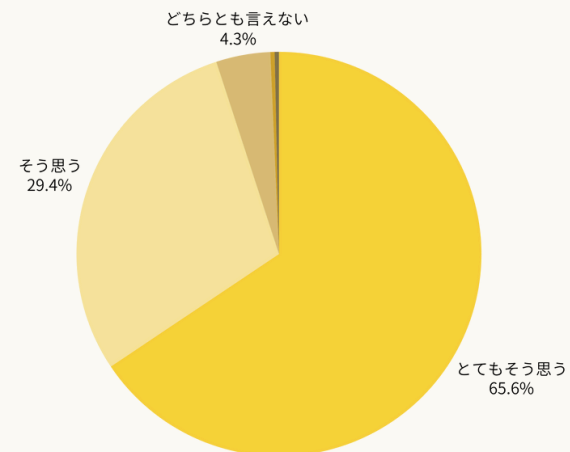
**75%**がTERAKOYA Programの授業を  
将来や自分のことを考えるきっかけになったと回答

## TERAKOYA Programの授業をまた受けたいと思うか



**91%**がTERAKOYA Programの授業を  
また受けたいと回答

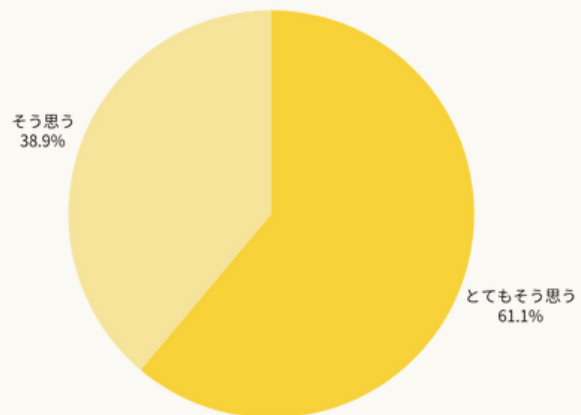
## 授業はわかりやすかったか



**95%**がTERAKOYA Programの授業を  
わかりやすかったと回答

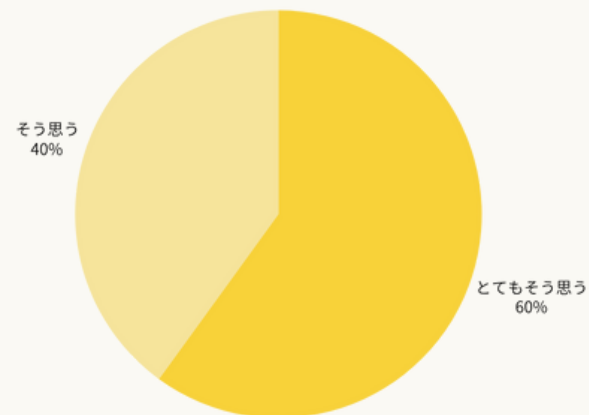


## 大人にも学びのある内容だったか



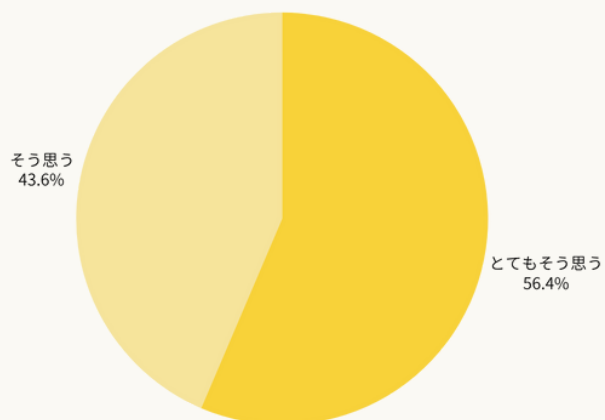
100%の教員がTERAKOYA Programの授業を  
大人にも学びがあると回答

## 授業の内容はわかりやすかったか



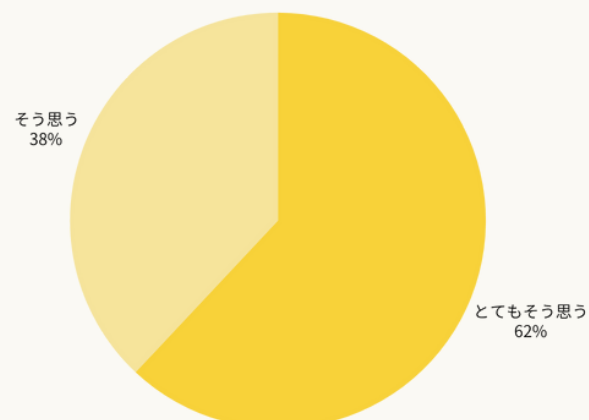
100%の教員がTERAKOYA Programの授業を  
わかりやすかったと回答

## 子どもたちにとって役に立つと感じる授業だったか



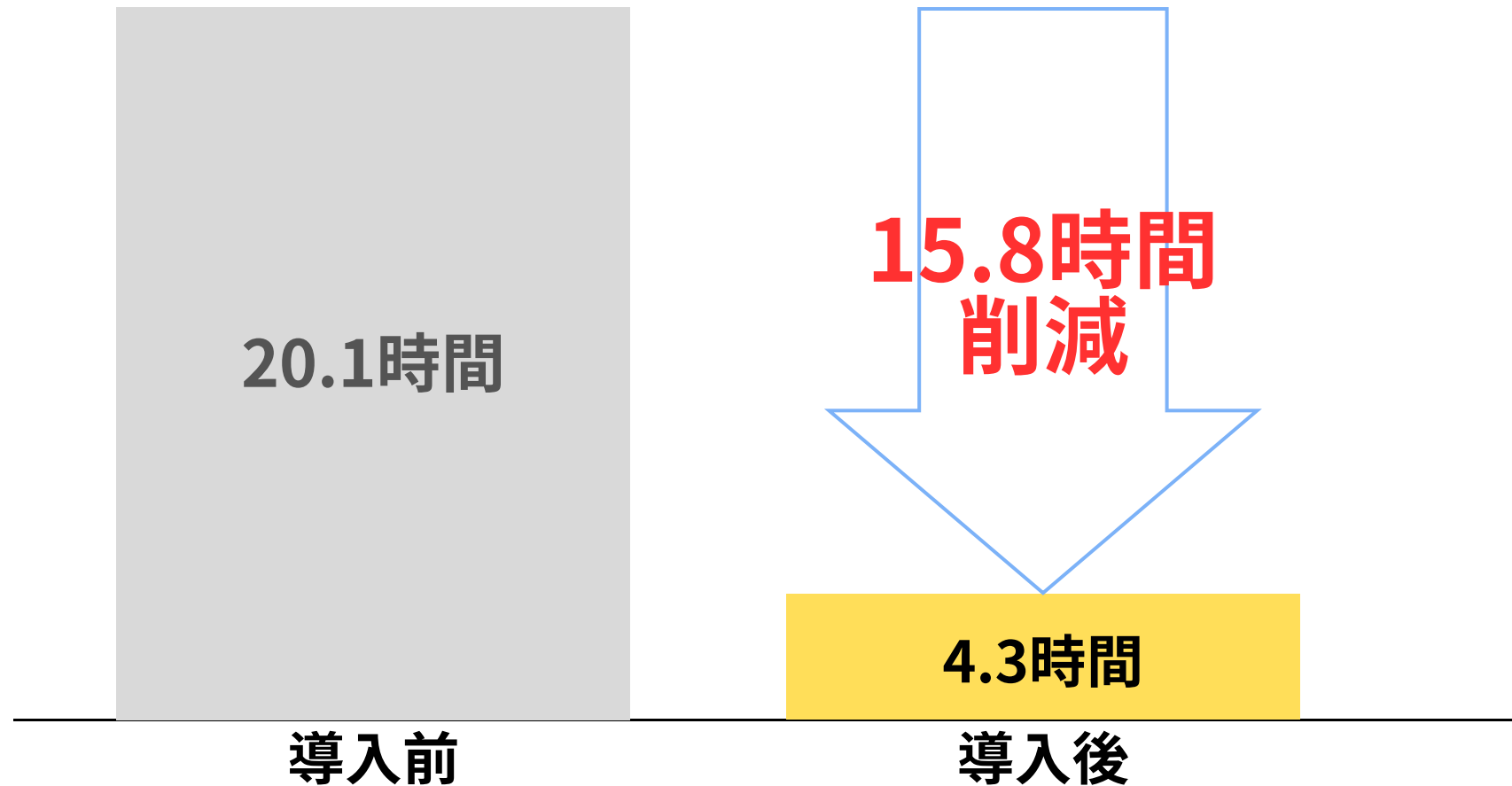
100%の教員がTERAKOYA Programの授業を  
子どもたちの役に立つと回答

## TERAKOYA Programの授業を子どもたちにまた受けてほしいか



100%の教員がTERAKOYA Programの授業を  
また受けてほしいと回答

授業準備時間の削減結果（教員へのリアリング）



専門的な学びはプロが担い、子どもたちは社会とのリアルな接点を得る。  
先生はその時間を他の業務や自身の学び直しに充てることができ、  
教育現場に新たな循環が生まれています。

## 東京新聞

- ・「出前授業、教員側は大変？ 学びは深まるが企画・打ち合わせ「準備に時間」 渋谷区は教委・有志でサポート」(2025.3.12)

## 中日新聞

- ・「出前授業、教員側は大変？ 学びは深まるが企画・打ち合わせ「準備に時間」 東京都は教委・有志でサポート」(2025.3.12)

## 朝日新聞

- ・「デジタル活用の前につきあい方」(2024.11.30)

## 教育新聞

- ・「「フェイクニュースはどれ？」4年生が情報見極めるワークに挑戦」(2024.12.03)

## AERA（朝日新聞出版）

- ・独自の正義感が人を死に追いやる(2025.2.24)

## 高知新聞

- ・A I 活用し画像作成に挑戦 高知県の町の3小学校児童 文章伝達法など学ぶ(2024.9.13)
- ・無意識の偏見に気付いて 大川小中学校で授業 他者尊重の思考学ぶ 高知県 (2024.10.9)

## 高知さんさんテレビ

- ・《AI》にイラストを作ってもらうにはどうすれば…東京の企業が小学校で特別授業【高知】(2024.9.10放送)

## 四万十ケーブルテレビ

- ・しまんと放送室(2024.10.17放送)

## 東京ベイネットワーク

- ・週刊ベイネット(2024.12.13放送)





## イコールチャンス株式会社

〒104-0045

東京都中央区築地3-7-11Cube Tsukiji 7F

Tel : 03-6555-4055 (平日9:00~17:00)

Mail : [info@terakoya-program.com](mailto:info@terakoya-program.com)



<https://terakoya-program.com/>